

28年11月4日

北名古屋市議会議長
沢田 哲 様

会派名 公明党
代表者 猶木 義郎



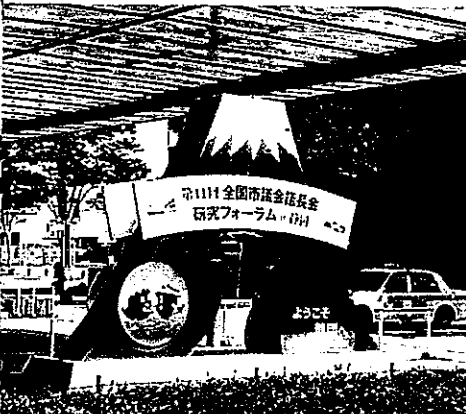
視察・研修報告書

政務活動費により視察・研修のため出張いたしましたので、下記のとおり報告します。

記

参加議員名	猶木義郎 間宮文枝 齊藤裕美		
日程	28年10月19日から 10月20日まで 2日間		
月日	視察・研修先	視察・研修概要	
10・19	全国市議会議長会研究 フォーラム グランシ ップ大ホール	基調講演 二元代表制と議会の監視機能 パネルディスカッション 監視権の乱用による議会改革	
10・20	同上	課題討議 監視権を如何に行使すべきか	

旅費合計	交通費	宿泊費	土産代	通信費	参加費
100,428 円	40,320 円	39,000 円	円	円	21,108 円



全国市議会議長会研究フォーラム in 静岡 行政視察報告

H28年10月19日(水)

・基調講演「二元代表制と議会の監視機能」

二元代表制に内在する対立の契機

議会の議員と首長が直接別々に選ばれることは、それぞれが住民に対して、直接、責任をとる立場にあることを意味している。そこで、どちらが住民の代表機関としてよりふさわしい振る舞いをしているかを競い合うことになる。

首長は、独任制であり、多くの一般職員を部下として使えるから、政策展開での主導権を発揮しやすく、複数からなる合議制の議会は政策・行政上の争点を形成し、多様な民意の所在を明らかにしやすい。この二つの代表機関は、競い牽制し合いつつも協力し合って住民にとって最良な意思決定を行っていくのが基本任務である。日頃から両者間で意思疎通を密にして、折り合いをつける必要がある。二元代表制の運用には、それなりの工夫と努力が不可欠である。

H28年10月20日(木)

監視権の活用による議会改革

地方議員の主な役割

- ① 政策や予算の決定者、 ② 執行機関への監視者、 ③ 政策や条例の提案者、 ④ 民意の意見の集約者
市町村議員は、「世話役・相談役」と「行政監視・批判」の役割が上位を占める。

市町村議員は地域の世話役を中心に活動をする時代は終わったのではないかと。政策立案や政策審議に多くの時間を割くのがこれから期待される議員の役割である。

分権化に伴う議会改革は政治の「質」を高める改革がもっとも大事である。政治改革としての議会改革、これが議会改革の本丸である。

自治体自身、従来の事業官庁から政策官庁へ脱皮していくこと。その牽引力を担うのが議会である。

” 議会が変われば自治体が変わる ”、議会改革の基本的な意義はここにある。

議会がこれまでのように執行機関をチェックする機能を持つだけでなく、立法機関としての機能を身につけていくためには、まちづくりの将来構想や特定の問題テーマを取り上げて議会主催で住民討論集会を開くといった試みは不可欠と言える。

これからの地方議員にとって大きな課題は、立法能力の向上ではないかと。